

山 町長ら議会欠席へ

議長が辞表受理

葉山町の守屋大光町長は3日、議長に辞表を提出し、受理された。地方自治法では20日間は職務を果たす義務があるが、4日に始まる定例町議会には「体調不良」を理由に欠席する見通しだ。3日、町長は、鈴木勲之副町長の辞表を受理しており、同町では最高幹部2人が不在のまま定例町議会が始まるという異例の事態になりそうだ。(山元 一郎)

町議会事務局によると、町長は3日午後、議長に「体調不良のため7日間の安静療養を要する」という診断書付きの欠席届を提出。会期は予備日を含め11日までの予定だ

町長の政治団体が行った公職選挙法に抵触する可能性のある案件についての捜査当局の動きや、辞

意を決意した要因、在職15年間の総括などについて、町長本人に質問する事になっていた。

平塚の企業が開発



①発光バクテリアの液がしみこんで光るスルメイカ(イケテック提供) ②光る釣りえさの材料。発光バクテリア(中央のスポイト状の容器に封入)を、人工海水用の塩分と栄養(右の袋)で増殖させる

魚釣り用の「光るえさ」を平塚市内のベンチャー企業が開発し、特許の申請をした。イカ(コウイカ)から分離した発光バクテリアを利用して、釣りえさやココマセ(まき餌)に混ぜると、釣りの効果が上がるという。マグロのはえ縄漁のえさに利用する計画も進んでいる。(松本健造)

「発光コマセ」と名付けた製品を開発したのは、平塚市四之宮十目で株式会社「イケテック」を起した杉本正志さん(60)。国際協力機構(JICA)などで水産技術の指導をしてきた杉本さんは、イカなど海の発光生物の原因となるバ

クテリアに着目し、研究を続けてきた。開発した製品は、塩分と栄養分(アミノ酸)を混ぜた人工海水の素とスポイト状の容器に封入した発光バクテリアからできている。人工海水でバクテリアを増殖させる

と、2日ほどで液が光るようになる。この光る原液にイカなどを丸ごと入れたり短冊状に切ったりして2〜3時間たつと、青緑色に光るえさになる。原液を使って卵黄や小麦粉、オキアミの粉などと混ぜると、「光るコマセ」になる。11月12日に「発光コマセ」の特許申請をした。すでに千葉県鴨川市の漁船がキス漁の餌に試験的に使っている。さらに、日本かつお・まぐろ漁業協同株式会社の担当者らと協力し、はえ縄漁の餌となるイカを光らせる方法も検討中だ。杉本さんは「発光は、化学薬品によるものでなく、海に生息する微生物を増殖して利用することで、環境に優しい」と普及に期待をかけている。新製品販売を記念し、釣り好きの5人にプレゼントするという。問い合わせは、イケテック(0463・21・5512)へ。

ごみ処理で基本協定

源化施設を建設し度から稼働予定だ

20日、無職魚(25)の2容疑者を発と逮捕監禁致で、同市酒匂3十遺社員加藤徹也(者)を強盗未遂と強捕監禁致傷容疑で

突然の欠席届に対し、議会側は4日、本会議前に、急きよ各派代表者会議を開催。一般質問などへの対応を、議会運営委

員会や全員協議会することになりそ一方、漁港漁場違反容疑で地検横部に告発されてい

一人て歩く女性 容疑(車で強姦・強盗)

一人歩き的女性を車に連れ込み強姦した上現金を奪う手口の強盗事件が真内にて3件相次ぎ、小田原、瀬谷の両署は3日、小田原市久野、無職岩奥祐治(24)、同市酒匂

20日、無職魚(25)の2容疑者を発と逮捕監禁致で、同市酒匂3十遺社員加藤徹也(者)を強盗未遂と強捕監禁致傷容疑で

海に優しい「光るえさ」

バクテリアを利用

株式会社立
小学校を認
相模 高
相模原市は3日、
初の株式会社立
設置を認可した。

7区に鈴木馨祐氏 自民県連、擁立決定

自民党県連は3日、務会で、鈴木恒夫(66)が引退する



観音崎沖で撮影